

令和8年度 保育園等入園申込書(兼 施設型給付費・地域型保育給付費等 支給認定申請書)

湯浅町長 様

令和 年 月 日

町が支給認定および保育園等の入園に必要な市町村民税の情報(同一世帯者を含む)及び世帯情報を閲覧し、その情報に基づき決定した利用者負担額(保育料)について、特定教育・保育施設等に対して提示することに同意し、次のとおり、施設型給付費・地域型保育給付費等に係る支給認定の申請および保育園等の入園を申込みます。

保護者	現住所	湯浅町			
	氏 名				
	電 話 昼間の連絡先に ○	自 宅	:	—	—
		携帯(父)	:	—	—
		携帯(母)	:	—	—

○裏面にある記入上の注意をよく読んで、楷書ではっきりと記入して下さい。

入園児童	氏 名	生 年 月 日	性 別	備 考
	(ふりがな)	平成・令和 年 月 日		
入園を希望する施設名	第1希望	(希望理由)		
	第2希望	(希望理由)		
	第3希望	(希望理由)		
保育の利用を希望する期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで			
保育の利用を希望する時間	時 分 から 時 分 まで	※	標準	短時間
支給認定の特例	該当する場合は□にチェック (☑) してください。(チェックがない場合は、支給認定事由等に基づき保育標準時間又は保育短時間の認定を行います。) □支給認定事由等が保育標準時間認定に該当する場合であっても、保育短時間認定を希望します。			
保育の実施を必要とする理由	父	□就労 □疾病・障がい □介護等 □災害復旧 □求職 □就学 □その他()		
	母	□就労 □妊娠・出産 □疾病・障がい □介護等 □災害復旧 □求職 □就学 □育児休業 □その他()		

○家庭の状況(同一住所別世帯の親族を含む) ※父母きょうだいが単身赴任や進学等で別居の家族についても記入ください。

区分	ふりがな氏 名	児童との続 柄	生 年 月 日	性 別	職業 又は 学校・保育園名等	同居・別居の別
家族 (申込児童以外)		父	昭和・平成 年 月 日			同居・別居
		母	昭和・平成 年 月 日			同居・別居
			昭和・平成・令和 年 月 日			同居・別居
			昭和・平成・令和 年 月 日			同居・別居
			昭和・平成・令和 年 月 日			同居・別居
			昭和・平成・令和 年 月 日			同居・別居
障がい者同居の有無	□ 無 □ 有 ⇒ 氏名() ※手帳等のコピーを添付 □身体障害者手帳 □療育手帳 □精神手帳 □特別児童扶養手当対象者 □障害基礎年金等受給者					
ひとり親家庭	□ 該当 (理由) □死亡 □離婚 □未婚 (時期)平成・令和 年 月 日 から					
生活保護の適用	□ 有 (平成・令和 年 月 日保護開始)					

※この欄は、記入の必要はありません。

※町記載欄	入園申込の承諾	保育の実施の要否 □ 要 ・ □ 否 (否とする理由)	保育の実施期間 自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	認 定 区 分 等 □ 2号(□ 短 □ 標準) □ 3号(□ 短 □ 標準)
		令和 年 月 日承諾	入園施設 保育園・認定こども園	
		備考		

記入上の注意

この申込書は、保護者が次の点に注意し記入の上、湯浅町教育委員会幼児教育係または入園を申込みする施設（町内に限る）に提出してください。なお、そのご家庭から2人以上の児童が同時に申込み場合は、それぞれの児童ごとに1枚の用紙を用いてください。

1. 「保護者の連絡先」については、連絡先を複数記入の上、昼間に連絡がつきやすいほうに○をしてください。
2. 「入園を希望する施設名」は希望する順位に従い施設名を記入し、また、その施設を希望する理由（例えば、既に兄弟が入園しているため、延長保育を実施しているため、距離が近い等）を記入してください。
3. 「保育の利用を希望する期間」には、令和8年度中（令和8年4月1日～令和9年3月31日）の期間で、5の保育の実施を必要とする理由に該当すると見込まれる期間の範囲内で記入して下さい。
4. 「保育の利用を希望する時間」には、保育を利用したい時間を記入して下さい。（5の保育の実施を必要とする理由に該当すると見込まれる時間の範囲内で記入して下さい。）
※保育短時間を希望する場合は、「支給認定の特例」欄の□にチェック（☒）してください。ただし、チェックがない場合でも保育の実施を必要とする理由等により保育短時間認定となることがあります。
5. 「保育の実施を必要とする理由」の欄については、該当する理由にチェック（☒）をつけてください。なお、具体的な状況を確認できる書類の添付が必要となります。
6. 「同居家族」の欄は、申込児童の父母及び同居している親族等全員について記入してください。
7. 「障がい者同居の有無」「家庭の状況」「生活保護の適用」欄は、それぞれ該当する全ての□にチェック（☒）をし、必要事項を記入してください。
8. 支給認定（保育の必要性の認定）および保育園・認定こども園入園については、以下の場合がありますので、ご了承ください。
 - ・保育を必要とする事由に該当しないため、希望する認定が受けられない場合
 - ・保育を必要とする理由により、入園期間の希望に添えない場合
 - ・入園希望者が多数いるため、希望する保育園・認定こども園に入園できない場合

○保育の必要性が認められるのは、両親いずれも（両親と別居している場合には児童の面倒をみているもの）が次に掲げる事由に該当するときです。（子ども・子育て支援法施行規則第1条）

- (1) 1月において、48時間から64時間までの範囲内で月を単位に市町村が定める時間以上労働することを状態とすること。（湯浅町においては48時間以上）
- (2) 妊娠中であるか又は出産後間がないこと。
- (3) 疾病にかかり、若しくは負傷し、又は精神若しくは身体に障がい有していること。
- (4) 同居の親族（長期間入院等をしている親族を含む。）を常時介護又は看護していること。
- (5) 震災、風水害、火災その他の災害の復旧に当たっていること。
- (6) 求職活動（起業の準備を含む。）を継続的に行っていること。
- (7) 次のいずれかに該当すること。
 - イ 学校教育法第1条に規定する学校、同法第124条に規定する専修学校、同法第134条第1項に規定する各種学校その他これらに準ずる教育施設に在学していること。
 - ロ 職業能力開発促進法第15条の7第3項に規定する公共職業能力開発施設において行う職業訓練若しくは同法第27条第1項に規定する職業能力開発総合大学校において行う同項に規定する指導員訓練若しくは職業訓練又は職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律第4条第2項に規定する認定職業訓練その他の職業訓練を受けていること。
- (8) 次のいずれかに該当すること。
 - イ 児童虐待の防止等に関する法律第2条に規定する児童虐待を行っている又は再び行われるおそれがあると認められること。
 - ロ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律第1条に規定する配偶者からの暴力により小学校就学前子どもの保育を行うことが困難であると認められること（イに該当する場合を除く。）
- (9) 育児休業をする場合であって、当該保護者の当該育児休業に係る子ども以外の小学校就学前子どもが特定教育・保育施設又は特定地域型保育事業を利用しており、当該育児休業の間に当該特定教育・保育施設等を引き続き利用することが必要であると認められること。
- (10) (1)から(9)に掲げるもののほか、(1)から(9)に類するものとして市町村が認める事由に該当すること。

記入例

※対象年齢クラス

0・1・2・3・4・5

令和8年度 保育園等入園申込書(兼 施設型給付費・地域型保育給付費等 支給認定申請書)

湯浅町長 様

町が支給認定および保育園等の入園に必要な市町村民税の情報(同一世帯者を含む)及び世帯情報を閲覧し、その情報に基づき決定した利用者負担額(保育料)について、特定教育・保育施設等に対して提示することに同意し、次のとおり、施設型給付費・地域型保育給付費等に係る支給認定の申請および保育所等の入園を申込みます。

提出日		令和 7 年 10 月 日	
保護者	現住所	湯浅町青木668-1	
	氏名	三宝 サバ吉	
	電話 昼間の連絡先に ○	自宅	0737 - 63 - 2525
		携帯(父)	090 - ×××× - ××××
○	携帯(母)	080 - ×××× - ××××	

○裏面にある記入上の注意をよく読んで、楷書ではっきりと記入して下さい。※印

出産前の申込の場合は備考欄に「出産予定日」のみ記入してください。

入園児童	氏名	生年	備考
	(ふりがな) さんぼう みかん 三宝 みかん	令和 6 年 1 月 3 日	女
入園を希望する施設名	第1希望	△△こども園	(希望理由) 兄が入園しているから
	第2希望	〇〇保育園	(希望理由) 自宅から近いから
	第3希望	◎◎保育園	(希望理由) 通勤途中にあり、都合が良いから
保育の利用を希望する期間	令和 8 年 4 月 1 日 から 令和 9 年 3 月 31 日 まで		
保育の利用を希望する時間	8 時 00 分から 17 時 30 分 まで ※ 標準 短時間		
支給認定の特例	該当する保育標準時間認定に該当する場合であっても、保育短時間認定を希望します。 ☐ 支給認定事由等が保育標準時間認定に該当する場合であっても、保育短時間認定を希望します。		
保育の実施を必要とする理由	父	☒ 就労 ☐ 疾病・障がい ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 求職 ☐ 就学 ☐ その他()	
	母	☒ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障がい ☐ 育児休業 ☐ その他()	

保育短時間を希望される方はチェックしてください。

保育に実施を必要とする理由であってはまるものについて、保護者ごとにチェックをし、そのことを証明できる書類を添付してください。

○家庭の状況(同一住所別世帯の親族を含む) ※父母きょうだいが単身赴任や進学等で別居の場合、そちらも記入ください。

区分	ふりがな氏名	児童との続柄	生年月日	性別	職業 又は 学校・保育園名等	同居・別居の別
家族(申込児童以外)	さんぼう さばきち 三宝 サバ吉	父	昭和・平成 58 年 3 月 8 日	男	農業	同居・別居
	さんぼう あじみ 三宝 アジ美	母	昭和・平成 56 年 6 月 3 日	女	会社員	
	さんぼう しらす 三宝 シラス	兄	昭和・平成・令和 24 年 5 月 4 日	男	〇〇中学校	
	さんぼう しょうた 三宝 醬太	兄	昭和・平成・令和 2 年 4 月 10 日	男	△△こども園	
	きんざんじ みそこ 金山寺 味噌子	祖母	昭和・平成・令和 25 年 1 月 30 日		無職	
			昭和・平成			
障がい者同居の有無	☐ 無 ☒ 有 ⇒ 氏名(金山寺 味噌子) ※手帳等のコピーを添付 ☒ 身体障害者手帳 ☐ 療育手帳 ☐ 精神手帳 ☐ 特別児童扶養手当対象者 ☐ 障害基礎年金受給者					
ひとり親家庭	☐ 該当 (理由) ☐ 死亡 ☐ 離婚 ☐ 未婚 (時期) 平成・令和 年 月					
生活保護の適用	☐ 有 (平成・令和 年 月 日保護開始)					

保護者で現在「主婦」の方について。
※「無職」と記入しないでください！

* 入園希望日時点での就労が決定している場合は、会社員・パート等記入。
* 求職で申込む場合は求職中と記入。

子どもさんの学校名等は、R8年4月時点の状況で記入してください。

該当するものにチェックをし、具体的な内容を記入してください。

※この欄は、記入の必要はありません。

※町記載欄	入園申込の承諾	保育の実施の要否	保育の実施期間	認定区分等
		☐ 要・ ☐ 否 (否とする理由)	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	☐ 2号(☐ 短 ☐ 標準) ☐ 3号(☐ 短 ☐ 標準)
		令和 年 月 日承諾	入園施設	
	備考	保育園・認定こども園		